

企画提案書（特定非営利活動法人 津市NPOサポートセンター）

実施地域 (提案する管内に、○を付けてください。複数管内で実施する場合は、主として取り組む管内に◎、他の管内に○を付けてください。)		桑名管内	四日市管内	鈴鹿管内
		津管内	松阪管内	南勢志摩管内
		伊賀管内	尾鷲管内	熊野管内
事業内容	①課題把握 実施地域におけるNPO等に対する資源循環に関しての現状と課題について記入してください。	<p>(現状)</p> <p>三重県内には、約5万のNPO法人があるにも関わらず、その中でNPOを本業として生活している方がいったいどれだけいるのでしょうか。「またNPOで働きたい」「地域のために何かしたい」という想いはいったいどれだけ受け止められているのでしょうか。NPOが人材・資金・情報活用し、それを地域で循環させるためには、多くの方に知られてはいけません。10年前に比べて若干認知されてきましたが、それでもまだ世間一般では「なんとなくNPOって聞いたことがある」というレベルなのです。「知らないことは存在しないのと同じ」。これが今の県内のNPOの現状です。</p> <p>(課題)</p> <p>NPOに関する情報が閉鎖的であることが課題だと考えます。これは言い換えるとNPOの情報発信ツールが貧弱であることを示します。現在、FacebookやTwitterなどのソーシャルメディアを活用しているNPOも多数ありますが、それだけでは結局、個人の情報発信レベルと変わりません。大切なのは「これぞNPO」という情報発信ツールを確立し、より多くの方に「存在を知ってもらう」ことから資源の循環に繋げていかなければいけないのです。</p>		
	②事業の具体性 ①で挙げられた課題を解決するための事業として、提案する事業内容を具体的に記載してください。	<p>私たちが本事業で提案したいのは「NPOの専門雑誌」の発刊です。</p> <p>まず設置箇所について書きます。いままでのNPO情報誌とは違い、書店や雑貨屋等で購入できるようにします。県内の図書館、支援センター、公共施設、教育機関などには無料で贈呈し、多くの人に読んでもらえるようにします。書店等で販売する大きな理由として、NPOを浸透させる効果を狙っています。</p> <p>次に紙面ですが、インタビュー、イベント情報、ボランティア募集、NPOの取り組み、NPO法人の会計基準について、新税制について、NPO就職情報、企業のCSR、行政の取り組み、協働に関する情報、寄付・助成金情報、コミュニティバンク情報、人材バンク情報など、人・金・情報がこの雑誌1冊で循環するきっかけを生むような内容を掲載します。</p> <p>また売上の一部を基金として積み立て、NPOに資金的な還元する機会をつくります。</p>		
	③事業の成果 事業を実施することにより期待される成果を記載してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・より多くの人にNPOについての認知度を高め、理解を深められる。 ・「地域のためになにかしたい」という想いをもちた人が「何か」を見つけることができる ・新しい人材の発掘につながる ・様々なメディアと連動する機会を持てる ・寄付等を紙面を活用して呼び掛けることができる ・コミュニティバンク等の外部機関と連携することができる ・企業、行政、NPOが同じ雑誌に掲載されることで、セクター間の共有意識が強くなる 		
	④事業の継続性・発展性 委託事業終了後、どのように事業を展開していく予定か記載してください。	<p>収入に関しては、雑誌の売上と広告費でまかないます。</p> <p>収入や事業が安定するまでは、情報の質を落とさないように雑誌の販売のみに集中します。</p> <p>最初は津市内を対象に始め、県内、東海3県と幅を広げていき、最終的には全国展開を考えています。県外での販売が可能になれば、各都道府県に事業所をつくり、雇用の促進にも繋げていきたいと考えています。</p>		

⑤事業の予算の妥当性

事業に必要な経費の積算の仕方の考え方等について記載してください。

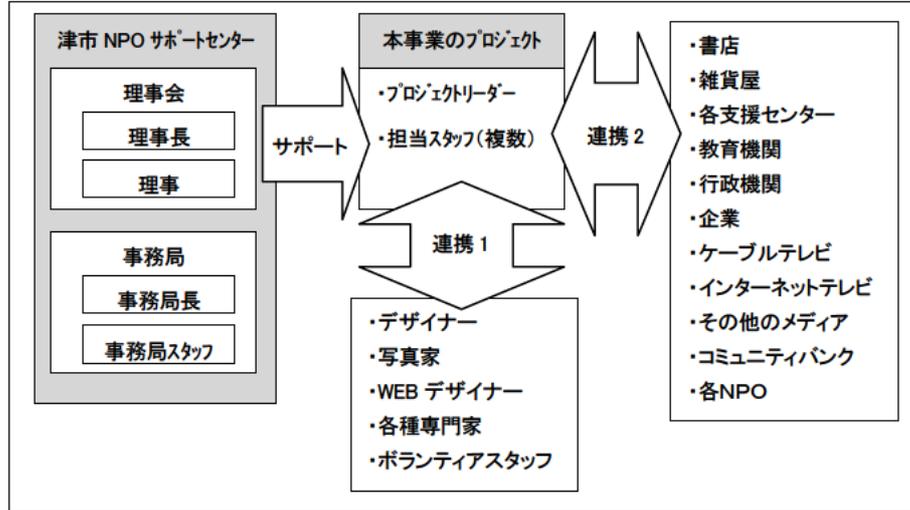
平成23年度は、内容の検討と取材方法などを詰め、見本誌を作成し、それをもとに販売していただける書店の開拓に力をいれます。

平成24年度は、本誌を発行することに力をいれます。

※積算根拠等詳しい内容は、様式第4号へ記載してください。

⑥事業の遂行能力

提案する事業に関連して、貴団体が有する組織体制や専門性等について記載してください。



情報誌の作成に関しては、プロの若手デザイナーや写真家に協力を得ます。紙面の専門的な内容は各種専門家の協力を得ます。またボランティアスタッフ等にも協力を仰ぎ制作していきます。

販売や販売後のPRに関しては、書店や各種メディアと協力していきます。

事業計画書

提案する事業について、いつごろ、どんなことを実施するのか、想定していることを記載してください。

平成23年10月1日～平成24年3月31日

年月	平成23年度取組内容
23年10月	雑誌作成のための実行委員会を立ち上げる 第1回 実行委員会の開催
23年11月	第2回 実行委員会の開催 雑誌の取材
23年12月	第3回 実行委員会の開催 見本誌の作成の取り掛かり 雑誌の取材
24年1月	第4回 実行委員会の開催 雑誌の取材
24年2月	第5回 実行委員会の開催 見本誌の完成。販売書店等の開拓。
24年3月	販売に向けての作業の詰め 創刊号の作成開始
達成目標	
<p>■平成23年度に達成しようとする成果を具体的に記載してください。 実行委員会にて雑誌の内容を固め、見本誌を作成し、販売可能店舗を10店舗確保します。</p> <p>■達成しようとする成果を測る具体的な指標 項目①（ 実行委員会の開催 ） 目標値（ 5 ）／現状（ 0 ） 項目②（ 見本誌の作成 ） 目標値（ 1 ）／現状（ 0 ） 項目③（ 販売書店数 ） 目標値（ 10店舗 ）／現状（ 0 ）</p>	

平成24年4月1日～平成25年3月31日

年月	平成24年度取組内容(予定)
24年4月	第6回 実行委員会の開催 雑誌販売に向けてのPOPづくりや書店との連絡 創刊号の取材
24年6月	第7回 実行委員会の開催 創刊号完成 販売 第2号の取材開始
24年8月	第8回 実行委員会の開催 第2号の販売 第3号の取材開始
24年10月	第9回 実行委員会の開催 第3号の販売 第4号の取材開始
24年12月	第10回 実行委員会の開催 第4号の販売

	第5号の取材開始
25年2月	第11回 実行委員会の開催 第5号の販売 第6号の取材開始
25年2月	まとめ、ふりかえり
成 果 目 標	
<p>■平成24年度に達成しようとする成果を具体的に記載してください。 雑誌の販売を開始します。また、販売店舗数を20店舗に増やし、平均500冊の売上を目指します。</p> <p>■達成しようとする成果を測る具体的な指標</p> <p>項目①（雑誌の販売号） 目標値（ 6号 ）／現状（ 0 ）</p> <p>項目②（販売書店数） 目標値（ 20店舗 ）／現状（ 0 ）</p> <p>項目③（雑誌の販売数） 目標値（ 平均500冊 ）／現状（ 0 ）</p>	

委託事業終了後の計画

今回の委託事業での成果を踏まえて、平成25年度以降にどのような事業展開をしていくのか。具体的な取組内容等を記載してください。

① 取組内容

平成25年度以降は、市内だけでなく、県内、県外へと販売を展開します。
また紙媒体の特徴を使って、様々な団体やメディアと連携していきたいと考えています。
この雑誌の販売により、雇用の創出や資源の循環ができることを期待しています。
25年度はまだ赤字ですが、26年度、27年度と黒字になるよう販売のシステムを整えていきます。